



彦根城と伊吹山を一望する



自身の作品の前に立つ寺村さん

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、**市情報政策課**広報係で撮影します。☎22-1411（内線431）へ気軽に連絡してください。

彦根のまちが南に向かって広がっていることは、もうだれもが認めるところでは。最近、私は犬上川近辺が身近に感じられるようになりました。そして将来、この川が彦根の中心になるような気がしています。

長い間、絵を描いてきた私にとって、市街地の風景といえば、芹川以北のまち並みでした。しかし最近になって、犬上川以北を眺める風景があることに気づいたのです。金亀山と佐和山、そして遠くの伊吹山までが重なって見え、その手前で、彦根のまちは、緩やかな傾斜の上を、東山から鈴鹿の山へ向かって広がっています。このまったく新しい彦根の風景に、私は驚きと興奮を覚え、絵筆をとっていました。スケールの大きなこの風景を、いつか作品として完成させるつもりです。

寺村晴雄さん（芹川町）

表紙のことば